

みちのく アカデミア

使用するテキスト

第7～8回 『人新世の「資本論」』 斎藤幸平著／集英社新書

講師：植田 真弘（NPO法人 参画プランニング・いわて理事長、岩手県立大学名誉教授 他）

第7回

男女間の賃金格差を含め格差や差別が存在するのは、システムが「する側」と「される側」に分けてしまうことに起因しています。今回は、社会のシステムがどのように形成・確立してきたのかを、斎藤幸平『人新世の「資本論」』を手掛かりに学びます。

第8回

差別や格差は、そうした方が都合がよい層がいるために消滅しないと言えます。しかし、「する側」に立つか「される側」に立つかは、システムにおける位置によって決まってきます。今回は、平等な社会を実現するための新たなシステムのあり様について考えていきます。

日時：第7回 10月4日（金）

第8回 10月18日（金）

18：30～20：45

会場：起業応援ルーム

芽でるネット

（プラザおでって1F）

定員：10人程度

料金：月額1,000円

（資料代込）

申込：要事前予約

文献を読み解き、参加者との意見交換を通じて参画活動の方向性を探る

戦争、貧困、格差、差別、環境破壊といった20世紀に積み残された宿題は、21世紀に入れば人類のえい智が結集されて解決に向かって前進すると多くの人は期待していました。しかし残念ながら、これらの諸課題は「複雑化、拡大・深化」していると言わざるを得ません。

法制度の未整備、排他主義・利己主義の蔓延、市場経済制度の行き詰まり等、諸要因は指摘されていますが、現代社会は複雑化、多様化し、私たちが論点を把握し課題に向けた取り組み課題を見出すことが難しくなっています。

そこで、上述した社会の諸課題を取り上げている文献を読み解き、参加者との意見交換を通じて、論点を整理し、私たちの思考・活動の指針を得ることを目的とした講座を開講いたします。

